

本プロジェクトオリジナル品

区民の方も区外の方もお申込みいただけます。

＼インセクトハウスを設置して虫たちの居場所を守ろう／

危険木の伐採等により棲家が少なくなった昆虫の居場所となることを願い、伐採材を再利用した虫のおうち「インセクトハウス」を等々力溪谷公園内等に設置する取り組みを行います。

虫たちが溪谷内で安心して暮らせるよう、みなさまからのご支援をお待ちしています！



- ▶ 寄附額：5万円以上
- ▶ 設置期間：令和7年4月頃～令和9年3月末頃
- ▶ 募集件数：先着250件
- ▶ 受付順に等々力溪谷公園内に設置

※ご希望があれば、中央部のプレートに「インセクトハウス」のお名前等を表示させることが可能です。

※ご希望があれば、国分寺崖線内にある他の公園緑地等への設置も可能です。

留意事項

1. インセクトハウスは、ご寄附の入金先着順となります。
2. おひとりにつき、いくつでもお申込み可能です。
3. インセクトハウスは区が所有し、期間内で設置いたします。
4. 寄附金の入金確認後、お名前等の表示や、国分寺崖線内の公園緑地等への設置のご希望についてご連絡いたします。
5. インセクトハウスの設置位置についてはご指定できませんのでご了承ください。
6. インセクトハウスの設置後、管理上の支障が生じた場合、区の判断にて撤去・処分を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

寄附募集期間

令和6年

6月27日



令和7年

12月31日

寄附の方法

インターネット

区民の方 ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」からインセクトハウスをお申込み

▶ 右の二次元コードから

URL <https://www.furusato-tax.jp/product/detail/13112/6190389>



ふるさと納税サイト

その他の寄附方法や区外の方がお申込みされる場合は、下部二次元コードから区ホームページをご確認ください。

窓口への現金持参

下記窓口でお申込み可能です。事前にお電話いただけるとスムーズです。

▶ 公園緑地課 電話 03-6432-7907
玉川1-20-1（二子玉川分庁舎）

▶ 玉川公園管理事務所 電話 03-3704-4972
中町4-35-11

▶ ふるさと納税対策担当課 電話 03-5432-2190
世田谷4-21-27 東棟4階 405番窓口

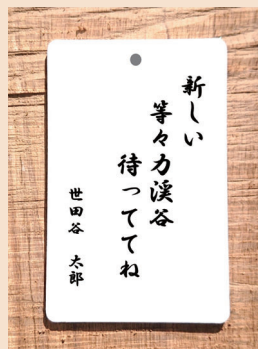
PR企画

＼等々力溪谷へ想いをのせて／

公園緑地課、玉川公園管理事務所、等々力まちづくりセンター、等々力溪谷公園内日本庭園書院またはふるさと納税対策担当課で、等々力溪谷への想いをメッセージカードに寄せ書きいただくことが出来ます。メッセージは伐採材を再利用した掲示板に貼り付け、等々力溪谷公園内日本庭園書院脇（予定）に展示し、大切な想いを来園した方々と共有する機会をつくります。

※設置期間は令和6年10月頃～令和9年3月末頃を予定していますが、一度に掲示できる数に限りがあるため、状況に応じて随時更新していく場合があります。

※メッセージはお返しできませんので、ご了承ください。



本プロジェクトの詳細はこちら



区ホームページ

▶ お問合せ

世田谷区 みどり 33 推進担当部

公園緑地課 世田谷区役所 二子玉川分庁舎

〒158-0094 東京都世田谷区玉川 1-20-1

Tel：03-6432-7907

FAX：03-6432-7989

Mail：SEA02075@mb.city.setagaya.tokyo.jp

寄附金を募集します！

（ふるさと納税）



等々力溪谷プロジェクト
みんなで育む緑と水

寄附募集期間

令和6年

6/27



令和7年

12/31

等々力溪谷は、武蔵野台地の南端を谷沢川が浸食してできた延長約1kmの東京都23区内唯一の溪谷です。夏でもひんやりした溪谷内は樹木が鬱蒼と茂り、川のせせらぎや野鳥の声が聞こえ湧水が湧き出て、都会とは思えない自然にふれることができます。しかし、令和5年7月にシラカシの大木が倒れる被害が発生し、また、樹林地における表土流出やナラ枯れ被害等、生育環境の悪化も確認されています。世田谷区では、危険木の伐採や剪定作業、樹林地の生育環境や溪谷公園内の利用環境の改善等に幅広く活用させていただくため、ふるさと納税による寄附金を募集します。



音声コード Uni-Voice

＼等々力溪谷の樹林地を保全・再生したい／

等々力溪谷公園の倒木被害を受けて、実施した樹木調査で確認された危険な状態の樹木等の対応を進めるとともに、樹林地を健全に維持するための保全活動に取り組んでいます。

倒木被害の発生



幹折れの状況

▶ 倒木の状況

令和5年7月に公園内でシラカシの大木が遊歩道に向かって倒れる被害がありました。

▶ 原因

倒木時は強風等も無く、原因は病虫害により弱り始めていたところに近年の異常な暑さなどで樹勢の衰退が進み、自重により幹折れしたものと推定されます。



倒木時の様子

危険木への対応

▶ 対応状況

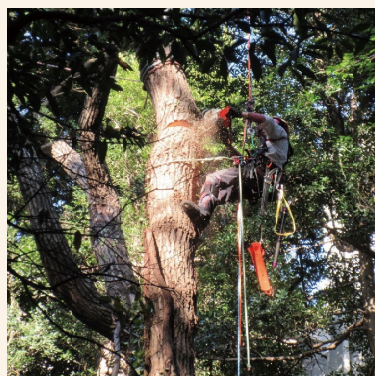
樹木医による樹木調査結果より、調査区域内にある約 700 本の樹木のうち、病虫害や腐食等により対応が必要な危険木約50本について、剪定・伐採作業等を進めています。

溪谷公園内は急傾斜地のため、作業車両や大型の建設機械がほとんど入る事ができません。そのため、危険木の対処にはかなりの時間と労力が必要となります。

作業状況

▶ 樹上にロープを張り巡らせて命綱で安全を確保しながら剪定・伐採を行います。

▶ 数十トンにもなる木材を人が運べる重さに小さく切り、高低差のある中でほとんどを人力で運搬します。



ロープワークによる伐採作業

作業スケジュール（予定）

▶ 作業は谷沢川下流側の利剣の橋先から上流のゴルフ橋に向かって進めます。

▶ 期間：約1年半程度（令和6年4月より作業開始）

▶ 作業が完了した区域は利用者の動線等を考慮した上で安全な利用が見込める区域から、順次、開放する予定です。



エリア1

トイレのある 広場周辺

▶ 遊歩道に影響のある危険木の処理

エリア2

利剣の橋先 ～玉沢橋 (環状8号線)

▶ 遊歩道に影響のある危険木の処理
▶ 公園出入口①②③利用再開

エリア3

玉沢橋 (環状8号線) ～ゴルフ橋

▶ 遊歩道に影響のある危険木の処理
▶ 公園出入口④利用再開

エリア4

等々力溪谷 3号横穴周辺

▶ 危険木の処理
▶ 公園出入口⑤⑥利用再開

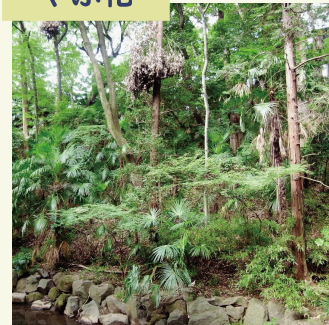
令和
7年度
中

全面
開放

樹林地の課題

▶ 現在の等々力溪谷の樹林地は、枯れていく高木群の後継樹の生育が見られず、低木やつるなどのヤブが形成されるとともに、斜面崩壊や表土の流出、根上がり、ナラ枯れの被害も発生しています。

やぶ化



斜面崩壊



表土流出



根上がり



ナラ枯れ



対策の検討

▶ 令和5年度末、等々力溪谷の樹林地を将来に向けて健全に維持していくため、専門家等を交えた現地調査や、樹林地の環境改善策について検討を行いました。

▶ 令和6年5月より、剪定・伐採作業と並行して、環境改善に向けた取り組みを開始しています。

現地調査



＼溪谷の樹林地環境の改善に取り組みます／

01 生育環境の改善

▶ 樹木の育成にあたって、支障木の選択伐採や支障枝の剪定等を行い、樹木の生育環境の改善を図ります。

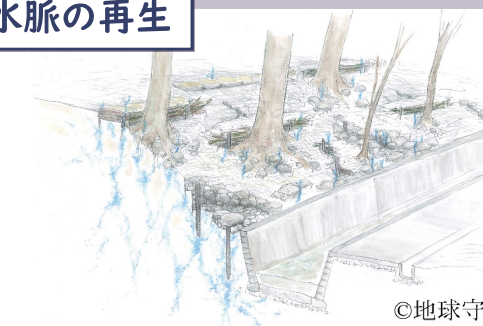
02 樹木の再生

▶ 既存樹木の樹勢回復を図ります。
▶ 苗木の植え付けや播種を行い、後継樹木の育成を行います。



03 表土の保全と水脈の再生

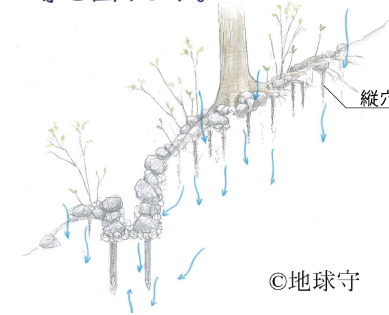
▶ 石やヤシガラなどを用いた土留めを設置し、表土を保全します。
▶ 斜面に溝や穴を掘り、水の浸透を促進します。



©地球守

04 根の保全と活性化

▶ 根上がりした樹木の根元を掘り、根の間に石をかませる等の処置を行い、根の安定化を図ります。
▶ 地面に縦穴を掘ることで雨水の浸透促進や落ち葉や炭・藁等の有機物による根の活性化、根上がりした根の土深部への誘導を図ります。



©地球守

